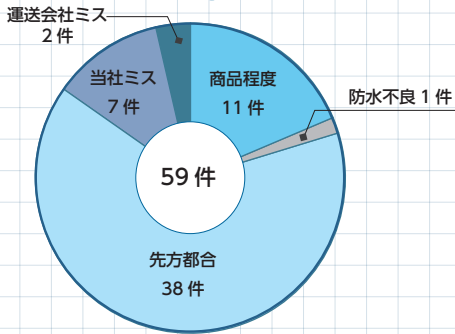


# リポートニュース

平成27年1月号 NO.152

あけましておめでとうございます。毎月皆様の元にお届けしているリノベートニュースはH26.11月号で通算150号になりました。今後は200号の目標と共に、リノベートパーツの品質と信頼をさらに高いものへ作り上げてゆく所存です。自動車保険料率の改定内容が運転者に周知された結果安全運転意識が高まったのか？BS様に軽微な事故による入庫が激減していると聞いています。まだ中型車を乗っていた人が事故を契機にエコカーに乗り換える傾向もあり、BS様の入庫車両の減少に拍車をかけている様です。こうした厳しい環境の中でリノベートパーツの活用が皆様の収益確保に役立てられる様に品質、価格、品ぞろいで努力してまいりますので本年もよろしくお願ひします。

## 12月のクレーム 集計報告



## 自社主力商品別クレーム (輸出版売はノークレームのため対象外です。)

商品別クレーム	件数	クレーム率	内訳	
バンパー	5件	5/1,201	0.42%	す穴処理不十分、左取付部直しきってない、パテ盛った跡がポコポコしている、サフェのところがポコポコしている。左コーナー直しきっておらず 各1件
フード	0件	0/278	0.0%	
フェンダー	2件	2/652	0.31%	取付けの切れを見落とし、ライトまわり合わず 各1件
ドア・Rゲート	1件	1/146	0.68%	上の方がよじれている 1件
ライト	4件	4/1,266	0.31%	光軸受けが外れて届いた。クリア剥げ、リフレクターがたつき、防水不良 各1件
計	12件	12/3,543	0.33%	

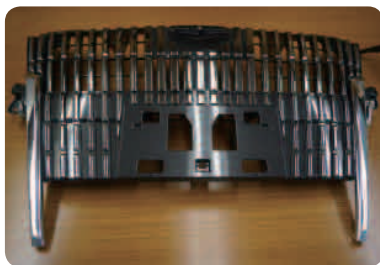
## 受注管理ミス例の内訳

車名・型式・年式	部品名・グレード	クレーム内容	対応
キャラバン CW8 E26 H26.6	バックドア	当社標準ルーフを発送先方ハイルーフ使用	フロントの受注時にボディには3タイプあり、区別を確認していませんでした。 ・標準ルーフ+標準ボディ ・ハイルーフ+標準ボディ ・ハイルーフ+ワイドボディ
R2 RC1 H21.10	リヤバンパー F, F+	現車はスポが一体型なのにスポ用の穴有りが届いた。	グレード違いの品出しでした。 H17.11～最終型は全グレードスポ用穴有りでしたが、H19.6～一部変更でF,F+,のグレード追加になりスポイラーが一体型になったのを忘れていました。

## 豆知識

トヨタ系の大型グリルは2分割になります。受注は上・下それぞれ単品でお受けしています。トヨタ系新型車種のフロントグリルは巨大化が進んでいます。こうしたグリルは上下が2分割になりますので、現車の破損状況で上・下必要なパーツをご連絡下さい。

参考例



エスクアエア ZRR80G H26.10～発売



クラウン GRS210 H24.12～発売

## BS様の忙しい時は「入荷待ち」の成約率は高くなる!

BS様が忙しい時は事故車両の入庫から修理に取り掛かるまでの待機期間が長くなります。この為に当社が「入荷待ち」の依頼を受けていたパーツが入荷してBS様に連絡を入れると60%以上の高率で成約になります。

逆にBS様が暇な時は、リノベートパーツがなければ新品パーツで作業を進める事が多いと聞いています。

BS様の忙しい月は「入荷待ち」の成約率が高いといった傾向があるようです。

「入荷待ち」成約率の推移表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
入荷連絡数	422	368	371	376	262	371	281	235
成約数	233	246	185	234	135	211	157	118
成約率	55%	67%	50%	62%	52%	57%	56%	50%

○印の月はたぶんBS様も忙しかったものと予想されます。

## 中古車の販売方式

(株)カービジネス研究所 堀越 勝格  
あんしんLife 2014.12号より抜粋

下取りをするディーラーや中古車買取業者は、例えば買取価格が80万の中古車の場合100万円でオートオークションに売却する。中古車販売店はその110万円で落札して140万円で販売するのがモデル的な流れだ。最近では売り手と買い手を最短で結びつける流通形態が広まりつつある。中間マージンを省き、旧来の相場が80万円の車を100万円で買い取り、130万円で販売するため、売り手と買い手もメリットがある様だ。

## 霧散したリサイクル料金161億円を取り戻せ

リサイクル料金は使用済車両の処理費用として活用されるべき預託金ですが、車が輸出されるとこの預託金は輸出業者に運付されることになっています。平成25年度では約133万台の輸出車両の預託金(リサイクル料金)約161億円がそのまま輸出業者に支払われました。解体事業者はこの預託金が輸出奨励金の形で輸出業者に支払われているので、海外での使用済車両の適正処理費や自動車制度近代化の支援金として活用してはどうか?と提言しています。

BEST News 2014.12号 NO 1138 から抜粋

## 錠の紛失にご注意下さい

年末の28日(日)奥日光の小田代ヶ原の雪原をスノーシューをつけて歩いてきました。静寂に包まれた小田代ヶ原の雪景色を満喫した一日でした。この日は登りになるとすぐに汗ばむほどのポカポカ陽気だったので上着を何度も脱いだり、着たりで汗をかかないように温度調整を入念にして歩いていました。

無事、陽が傾きかける前に車に戻る事ができてやれやれとほっとしたのもつかの間…ドアノブに手を掛けてもガチャと解除音が聞こえてきません…それからの混乱ぶりと収拾までの経過はご想像におまかせします。翌日AM9:30 JAFと駐車場まで落ち合い、車をJAFの宇都宮ボールまでレッカー移動、ここで「錠屋」さんと呼んでキーを作ってもらいました。JAF会員であったので、レッカーの超過距離代25,200円とスマートキーの作成代86,400円、年の瀬の痛い出費でした。



## 防犯カメラに映った犯人

昨年12月31日AM5:16:43 ルート営業車(ハイエース)が窃盗されそうになりました。助手席のガラスとスライドドアのガラスが割れていましたが、内部も荒らされた形跡もなく難を逃れました。防犯灯と防犯カメラに恐れをなしたとも考えられず、防犯カメラに映った7分間の犯人の行動は不可解なことだらけでした。皆様もお気をつけ下さい。

